

## 博物館学芸員課程の企画展で「大黒屋光太夫展」を開催

主催：札幌大学学芸員課程 協力：根室市歴史と自然の資料館

12月10日（土）、11日（日）の2日間、本学の博物館学芸員課程の博物館実習の授業の中で、特別企画展として、1783年に日本で初めてロシアへ渡り鎖国の中にあつた日本とロシアの交流の糸口となった大黒屋光太夫を紹介する「大黒屋光太夫展」を開催します。

この度の企画展は、博物館学芸員課程を履修する学生に、学芸員の仕事を直接体験して博物館の実務を学ぶ機会を作るとともに、その学習成果を広く一般にも披露して市民の方の生涯学習にも寄与することを目的に企画しました。

企画展では、大黒屋光太夫のロシアへの漂流の経緯、光太夫と一緒に来日したロシア人使節ラクスマンの蝦夷地来航、帰国後の光太夫と日ロ関係をテーマに、根室市歴史と自然の資料館等から資料を拝借してパネルを作成し、学生の手により展示します。

当日展示される資料は、博物館や歴史資料館でも一堂に展示される機会が少ないもので、光太夫とラクスマンの根室来航時の船を描いた「エカテリーナ号図」や光太夫がロシアで書いた日本地図である「光太夫筆日本図」など、貴重な資料を展示します。

さらに、2日目の11日（日）には「大黒屋光太夫とラクスマン」と題して本学文化学部助教授の川上淳により、光太夫のロシアへの漂流やロシア皇帝に謁見して帰国するまでの経緯、ラクスマンが日本へ派遣された事情や当時の日ロ関係等を話題に講演会を行います。

市民の方の参加を歓迎しており、参加料も無料です。

### ■企画展「大黒屋光太夫展」

日 時：12月10日（土）10：00～19：00

12月11日（日）10：00～17：00

場 所：札幌大学1号館2階第5会議室（1223号室）

### ■講演会「大黒屋光太夫とラクスマン」

日 時：12月11日（日）13：00～14：00

場 所：札幌大学1号館2階1201教室

### 【企画展展示予定資料】

エカテリーナ号図、光太夫筆日本図、ワシレイ・ラフロウ図、ラクスマン根室冬営図、根室居館に寛ぐラクスマン一行図、ロシア人小屋間取り図、ラクスマン根室測量図、ラクスマン一行図、ラクスマン厚岸測量図、ロシア人所持ロシア図 他約20点

問い合わせ先：文化学部日本語・日本文化学科 川上 淳 研究室（電話011-852-9059）

札幌大学学芸員等資格取得課程 企画展

# 大黒屋光太夫展

Д а й к о к у я    К о д а ю

幕末、嵐に遭い漂流した大黒屋光太夫ら神正丸乗組員達。彼らが漂流したのは、女帝が広大な大地を統べる強国ロシアだった。そこで彼らは何を見て何を感じ、何を日本に伝えたのか…。

今回、私達学芸員等資格取得課程を受講している学生一同は漂流民「大黒屋光太夫」に焦点を絞り、「大黒屋光太夫らの漂流経緯」「ラクスマンの蝦夷地来航」「その後の光太夫と日露関係」を中心とするテーマで光太夫とともに当時の日露関係について資料を交えて紹介・展示していきます。

日時：12月10日（土） 10:00～19:00

12月11日（日） 10:00～17:00

会場：札幌大学 1223 会議室

今回の企画展に関連して、下記の講演会が行われます。

講演会「大黒屋光太夫とラクスマン」

12月11日（日）1201 教室 13:00～14:00

講師：川上淳（札幌大学文化学部助教授）

製作：札幌大学学芸員等資格取得課程 企画展「広報班」

Д а й к о к у я    К о д а ю